

無限が潜む一つの箱の中

作詞 J'Soul (浅羽一)

簡単に生まれた人間が難しく死んで
難しく生まれた人間が簡単に死ぬ
世界に平等などはありません
理不尽なものばかり 世界の真実になりえて
生と死ですら確率という名の運命にひざまずく
まだ世界の中に何もなかった歴史の果てでさえ
目に見えぬ偶然が まだ見ぬ未来を決めていたのに
悲しいと人が泣く朝の向こうで 楽しいと笑い合う夜が踊って
苦しいと人が言う冬^{ほし}の向こうで 幸せと抱きしめる夏が訪れる
立っている地球も 見上げる空も同じもののなのに



簡単に生まれる人間は難しく死ぬし
難しく生まれる人間は簡単に死ぬ
悠久が解き明かす法則は
人間を指し示す 神という名の誤魔化しばかり
正しさと間違いの言い訳のためだけに作られる
幼さの瞳に不意に映った友人の言葉が
聞こえないはずなのに 不思議な色をまとって浮かんた
●繰り返し

健康な体に脆^{ぜいじゃく}弱な心 ボロボロの体に曲がらない心
強さと弱さの基準など 運の良い人間が勝手に決めたのに

●繰り返し